

教育委員会定例会議事日程

平成29年12月1日(金) 午前10時00分

1 会議録の承認

2 一般報告・その他報告事項

横浜市立桜丘高等学校の海外姉妹校提携について

2017年度スーパーグローバルハイスクール全国高校生フォーラムについて

豊岡小学校における企業・NPO法人プロジェクトを活用した学校づくりについて

いぶき野小学校における「夢のスーパー給食」の実施について

横浜市いじめ防止啓発月間の取組について

「アフリカとの一校一国」の実施について

第57回横浜市立小学校体育実技発表会の開催について

旭区上白根中学校「プロジェクションマッピング」の一般公開について

3 審議案件

教委第58号議案 横浜市立小学校における草刈り作業中の物損事故に係る損害賠償額の決定に関する意見の申出について

4 その他

教育委員会定例会 一般報告

1 市会関係

2 市教委関係

(1) 主な会議等

- 11/17 平成 29 年度横浜市総合教育会議
- 11/18 金沢中学校創立 70 周年記念式典
- 11/21 優良 P T A 文部科学大臣表彰受賞団体 教育長表敬訪問
- 11/23 本郷中学校創立 70 周年記念式典
- 11/24 老松中学校創立 70 周年記念式典
- 11/25 田奈中学校創立 70 周年記念式典
- 11/25 第 53 回横浜市立小学校球技大会 バスケットボールの部

(2) 報告事項

- 横浜市立桜丘高等学校の海外姉妹校提携について
- 2017 年度スーパーグローバルハイスクール全国高校生フォーラムについて
- 豊岡小学校における企業・NPO 法人プロジェクトを活用した学校づくりについて
- いぶき野小学校における「夢のスーパー給食」の実施について
- 横浜市いじめ防止啓発月間の取組について
- 「アフリカとの一校一国」の実施について
- 第 57 回横浜市立小学校体育実技発表会の開催について
- 旭区上白根中学校 「プロジェクションマッピング」の一般公開について

3 その他

横浜市立桜丘高等学校の海外姉妹校提携について

横浜市とフランクフルト市とのパートナー都市交流の一環として、平成29年11月14日（火）、横浜市立桜丘高等学校とフランクフルト市の総合高校であるシューレ・アム・リードは姉妹校として提携しました。

今後両校では、生徒の相互派遣を実施し、部活動の体験やホームステイなどを通じて、生徒間、学校間の相互理解と友情を深めてまいります。

横浜市立桜丘高等学校は、昭和2（1927）年に市立実科高等女学校として開校し、今年創立90周年を迎えました。『知育』『徳育』『体育』の調和的伸長を図ることを学校教育目標に掲げ、『進学指導重点校』（平成24年度指定）としての高い学力を育てるとともに、自主自立の尊重や個性・能力の伸長、創造力・実践力の養成にも力を入れており、生徒の規範意識や倫理観のある情操豊かな人間性を養う教育を実践しています。90年という長い歴史の中で、25,000人を超える卒業生を送り出しています。

1 姉妹校提携に関する合意書の内容（要旨）

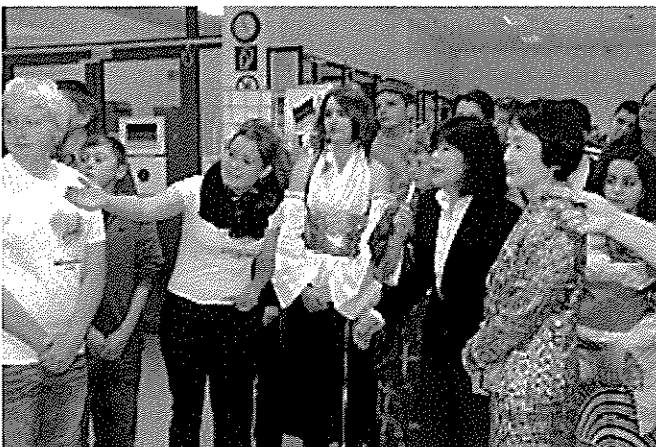
今般結んだ友好関係が、将来にわたり強固で有意義なものとなるよう努力します。また、この合意が、日本とドイツ連邦共和国両国の若者の自国文化発信や外国の文化の理解に対する意欲向上を促し、今後さらなる相互理解と親善を推進できるものと期待します。

多くの若者がこの後につき、地球規模の相互理解を深め、世界平和に貢献することを期待します。

2 シューレ・アム・リード（the Schule am Ried（リード校））の概要

ドイツの教育は卒業後の進路に合わせて「ハウプトシューレ」、「リアルシューレ」と「ギムナジウム」の3つの課程に分かれています。リード校はこれらの3つの課程を合わせた総合学校です。

日本語や日本文化を学べる部活があります。このほか、ソフトテニス、オーケストラ、合唱団、スポーツなど幅広く部活があり、また、ヨーロッパ数か国及び米国の学校との交流もあります。



林市長、シューレ・アム・リード校訪問の様子（平成23年11月）



シューレ・アム・リード校の校長署名がなされた合意書が桜丘高等学校に届けられました。

2017年度スーパーグローバルハイスクール 全国高校生フォーラムについて

スーパーグローバルハイスクール（SGH）に取り組む
高校生の学びが、横浜で発信されました。

1 開催日 平成29年11月25日（土）

2 内容

(1) 時間 10時00分～17時00分

(2) 会場 パシフィコ横浜 会議センター

(3) 主催及び後援

- ・主催 文部科学省、国立大学法人筑波大学
- ・後援 横浜市教育委員会、神奈川県教育委員会

(4) 主な内容

- ・開会の挨拶（文部科学省、筑波大学、神奈川県教育委員会）
- ・基調講演 講演者：京都大学大学院教授 河合 江理子 氏
演題：「グローバル人材として世界に飛び立つためには」
- ・生徒によるポスターセッション・交流会
- ・代表生徒による英語でのディスカッション
（ファシリテーター：大妻女子大学教授 服部 孝彦 氏）
- ・ポスターセッション優秀校4校による発表
- ・表彰式（文部科学大臣賞・審査委員長賞）、講評（宮川文部科学大臣政務官）
- ・閉会の挨拶（岡田教育長）



会議の運営には、横浜サイエンスフロンティア高校と南高校の生徒が司会進行、受付に携わり、また、横浜市教育委員会の指導主事はポスターセッションの進行など生徒対応に携わりました。

ポスターセッションでは、横浜サイエンスフロンティア高校と南高校の生徒が英語でプレゼンテーションを行い、審査委員からの英語による質問にも英語で対応しました。

豊岡小学校における企業・NPO法人プロジェクトを活用した 学校づくりについて

豊岡小学校で11月8日、カゴメ株式会社とNPO法人日本トイレ研究所の協力で、「トイレ空間の改善とおなかを元気にする授業」が行われました。これは、カゴメと日本トイレ研究所が立ち上げた「子どもの便秘0（ゼロ）を目指すプロジェクト『ラブレッタプロジェクト』！」※の一環として実施されたものです。同小の養護教諭が受けた研修との関わりで当プロジェクトが実現されました。

豊岡小学校 トイレ空間の改善とおなかを元気にする授業の概要

- 1 日時：11月8日（水）4校時
- 2 対象：横浜市立豊岡小学校1年児童107名
- 3 内容

①「おなかを元気にする授業」

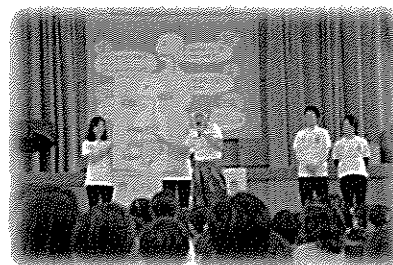
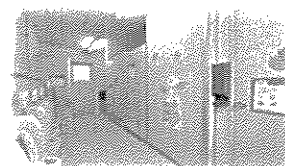
- ・腸内環境を整えることの大切さを学んだり、「うんちは嫌なものじゃないんだよ」「うんちと1日1回は会おう」と、排便に対する意識を変えるための話を聞いたりしました。

②「ラブレッタ体操」

- ・当プロジェクトオリジナルの体操を全員で行いました。

③「みんなが行きたくなるトイレ」の贈呈

- ・かわいいトイレに改装することで、トイレに気軽に行けるようにすることをねらったものです。事前に教職員にトイレの課題に関するヒアリングが行われ、校舎2階の男子トイレと女子トイレを対象に、トイレ床の乾式化、壁面の塗装やクリーニング、教育シールの貼り付け等、「みんなが行きたくなるトイレ」に改修されました。
- ・改修後のトイレを見た子どもたちから、「床がきれいになってうれしい。」「においが気にならなくなった。」「トイレが明るくなった。」など、喜びの声があがりました。



みんなが行きたくなるようなトイレに改修したから、毎日トイレを使ってね。

※ 本プロジェクトは、子どもたちの排便環境の改善を促し、健康的な身体づくりを目指しており、「トイレ空間の改善」「排便意識の改善」「腸内環境の改善」の3つのプログラムを実施

いぶき野小学校における「夢のスーパー給食」の実施について

1 概要

いぶき野小学校は、平成27年度より食育実践校に指定され、日頃から食育に力を入れています。成長過程の子どもたちに必要な、食の大切さと運動することの大切さを啓発することを目的として、11月30日（木）、5年生を対象に「スーパー給食」を実施しました。当日は、一流料理人が栄養教諭や調理員と協力して、メニューづくりから調理まで行う「スーパー給食」とともに、4名のゲストアスリートを迎え、スポーツ交流やトークショー等も行いました。

ー「スーパー給食」とは？ー

一般社団法人超人シェフ倶楽部の事業で、地元の産物などを取り入れたシェフ考案のメニューを、給食調理員の方と一緒に調理し、児童と一緒に喫食します。

2 開催内容

- (1) 日時：平成29年11月30日（木） 午前10時45分～午後1時15分
- (2) 場所：いぶき野小学校
- (3) 共催：一般社団法人 超人シェフ倶楽部、日清オイリオグループ株式会社
- (4) 給食作成シェフ：館野 雄二氏（みちば和食 たて野）
- (5) ゲストアスリート：右代啓祐（十種競技）、長谷川大悟（三段跳び）
新井涼平（やり投げ）、山縣亮太（短距離）
- (6) 実施内容：

- ①アスリートのデモンストレーション、アスリートと一緒に競技体験
- ②児童が、シェフやアスリートと一緒に給食を食べながら交流
- ③シェフ、アスリートのトークショー、質問コーナー



◀「スーパー給食」のメニュー

- ・浜ポークと長津田そだち野菜の治部煮
- ・長津田そだち里芋のみそクリーム焼き
- ・長津田そだちキャベツのみそ汁
- ・ごはん、焼きのり、牛乳

アスリートとの交流 ▶

アスリートから「早く走るコツ」を教えてもらいました。トークショーでは、「勝負飯は？」といった質問も出ていました。



横浜市いじめ防止啓発月間の取組について

本市では、横浜市いじめ防止基本方針に基づき、児童生徒をいじめから守り、社会全体でいじめ防止に取り組むため、12月を「横浜市いじめ防止啓発月間」と位置付けています。

この取組を効果的なものとするため、本市の子どもの健全育成に係る関係機関と協働して、全市的にいじめ防止の取組を推進します。

1 啓発月間を通した取組

(1) いじめ防止に向けたのぼり

「いじめ防止啓発月間」のシンボルとして、いじめ防止に向けた「のぼり」を市立学校や関係機関等で掲示・活用することにより啓発活動を推進します。

(2) いじめ防止啓発ポスター

「いじめ防止啓発ポスター」を全市立学校及び「横浜市いじめ問題対策連絡協議会」に係る関係機関・団体、市庁舎・区役所等に掲示し、いじめ防止の啓発を図ります。

(3) 市営地下鉄での啓発

横浜市営地下鉄ブルーラインの車両ドアの上にある情報装置に広告を掲出し、いじめ防止の啓発を図ります。

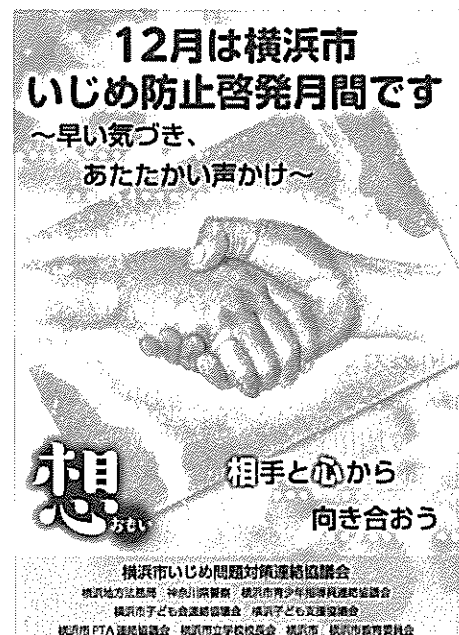
・「12月は横浜市いじめ防止啓発月間です。～早い気づき、あたたかい声かけ～」

◆横浜市いじめ問題対策連絡協議会◆

【のぼり】



【ポスター】



【横浜市いじめ問題対策連絡協議会とは】

いじめの防止等に係る関係機関の連携や啓発活動を推進するため、子どもの健全育成に係る関係機関等（横浜地方法務局、神奈川県警察、青少年育成団体、保護者代表、学校、児童相談所、本市関係行政機関等）で構成する協議会です。

【裏面あり】

2 「いじめ防止市民フォーラム」の開催

市民の皆様とともにいじめのない子ども社会に向けて考え、行動を起こす機会となるよう、本市の子どもの健全育成に係る関係機関との協働により、「いじめ防止市民フォーラム」を開催します。

(1) 開催内容

【テーマ】

「いじめの問題に向き合い、自分や他の人を大切にして関わり合う子ども社会をつくろう」
～子ども社会を見守る大人のあり方とともに考える～

【基調講演】

「いじめ その時、私たちができること」

・齋藤 宗明 氏

(横浜市ふるさと歴史財団 代表理事 副理事長、前横浜市教育委員会教育次長、
元文部科学省不登校に関する調査研究協力者会議委員)

【実践発表(学校の取組)】

- ・横浜子ども会議の取組報告
- ・山内小学校 「子どもが主体的に取り組む『いじめ防止委員会』の取組」
- ・横浜吉田中学校 「いじめ防止の取組」

【パネルディスカッション】

<パネリスト>

・小学生代表・中学生代表・保護者代表・教職員代表

<コーディネーター>

・宮生和郎氏 (子安小学校校長、平成29年度横浜市いじめ問題対策連絡協議会会長)

(2) 日時

平成29年12月2日(土) 13:00～15:00 (12:30開場)

(3) 会場

横浜市立横浜商業高等学校 講堂

(アクセス) 京浜急行線 南太田駅 徒歩5分/横浜市営地下鉄ブルーライン 蒔田駅 徒歩8分

(4) 定員・対象

500名 横浜市在住、在勤、在学の方

(5) 主催

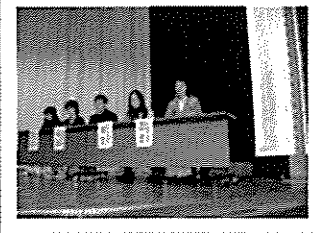
横浜市いじめ問題対策連絡協議会

(6) 申込方法

メール又はFAXでの申し込み

・参加申込については、下記ホームページ参照

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/bunya/bunya16000.html>



「アフリカとの一校一国」を実施します！

～実施校と対象国決定！～

第7回アフリカ開発会議横浜開催に向けて、小・中学生によるアフリカ諸国への理解を深めることを目的に、アフリカ諸国の大使館等との交流を行う「アフリカとの一校一国」を実施します。

「アフリカとの一校一国」は第4回、第5回会議の際にも実施し、アフリカ諸国の人々と横浜の子どもたちがつながりを感じることができる貴重な機会となり、双方の心に深い印象を与えました。

平成 31（2019）年の第7回アフリカ開発会議の横浜開催に向けて、今回も「アフリカとの一校一国」がスタートします。

1 実施校及び対象国（平成 29 年 12 月時点）

市立小・中学校等 67 校（小学校:57 校、中学校 9 校、義務教育学校 1 校）

対象国：アフリカ諸国の在京大使館設置国のうち 33 か国

※実施校・対象国一覧は裏面を参照

2 概要

時 期：平成 29 年 11 月～平成 32 年度（2020 年度）

内 容：（交流例）

- ・大使等による学校訪問
- ・小・中学校等による大使館への訪問
- ・大使館発行の広報物、写真、料理レシピの提供など

3 参考：「アフリカとの一校一国」等近年の交流事例

学校	交流国	訪問日	交流内容	訪問者
笠間小学校	ベナン共和国	H28.6.27	交流事業・子どもたちとの意見交換	特命全権大使
港南台第二小学校	ブルキナファソ	H28.9.17	ブルキナファソを紹介する授業の実施・記念集会・給食体験	特命全権大使夫妻
境木小学校	レソト王国	H28.11.25	授業参観・歓迎セレモニー・歓談	国王陛下・王妃陛下
小菅ヶ谷小学校	ブルキナファソ	H29.3.3	ブルキナファソを紹介する授業の実施	大使館文化・広報担当官
白幡小学校	チュニジア共和国	H29.3.13	じゅうたん・グリーン木の寄贈セレモニー	特命全権大使
本郷台小学校	モザンビーク共和国	H29.3.14	授業参観・給食体験	大統領夫人

裏面あり

「アフリカとの一校一国」実施校一覧

	所在区	実施校	交流国		所在区	実施校	交流国	
1	鶴見	市場小学校	ギニア共和国	35	金沢	六浦小学校	ボツワナ共和国	
2		入船小学校	セネガル共和国	36		六浦南小学校	エリトリア国	
3	神奈川	青木小学校	ケニア共和国	37		西金沢学園	南アフリカ共和国	
4		浦島小学校	ウガンダ共和国	38	港北	港北小学校	モーリタニア・イスラム共和国	
5		神橋小学校	リベリア共和国	39		高田小学校	セネガル共和国	
6		神大寺小学校	スーダン共和国	40		新田小学校	ジンバブエ共和国	
7		斎藤分小学校	エジプト・アラブ共和国	41		新田中学校	ケニア共和国	
8		白幡小学校	チュニジア共和国	42	緑	東本郷小学校	南アフリカ共和国	
9		浦島丘中学校	マリ共和国	43	青葉	荏田西小学校	南アフリカ共和国	
10	西	平沼小学校	ナミビア共和国	44		榎が丘小学校	マダガスカル共和国	
11	中	立野小学校	ガーナ共和国	45		桂小学校	モロッコ王国	
12		本牧南小学校	アルジェリア民主人民共和国	46		東市ケ尾小学校	エジプト・アラブ共和国	
13	南	井土ケ谷小学校	エリトリア国	47		もえぎ野小学校	チュニジア共和国	
14		永田台小学校	セネガル共和国	48		市ケ尾中学校	スーダン共和国	
15		日枝小学校	モザンビーク共和国	49		谷本中学校	モロッコ王国	
16		藤の木中学校	ガーナ共和国	50		都筑	川和東小学校	カメルーン共和国
17		南中学校	ウガンダ共和国	51			茅ヶ崎小学校	ボツワナ共和国
18		港南	上大岡小学校	マラウイ共和国			52	都筑小学校
19	港南台第二小学校		ブルキナファソ	53	南山田小学校		コンゴ共和国	
20	小坪小学校		ジブチ共和国	54	山田小学校		アルジェリア民主人民共和国	
21	桜岡小学校		コートジボワール共和国	55	中川中学校		ルワンダ共和国	
22	永谷小学校		ナイジェリア共和国	56	戸塚	境木小学校	レソト王国	
23	日下小学校		セネガル共和国	57		南舞岡小学校	南アフリカ共和国	
24	保土ヶ谷		上菅田小学校	ザンビア共和国		58	横浜深谷台小学校	タンザニア連合共和国
25		常盤台小学校	ケニア共和国	59	栄	笠間小学校	ベナン共和国	
26		富士見台小学校	マダガスカル共和国	60		公田小学校	マラウイ共和国	
27		川島小学校	トーゴ共和国	61		小菅ヶ谷小学校	ブルキナファソ	
28	旭	善部小学校	ジンバブエ共和国	62		千秀小学校	タンザニア連合共和国	
29		若葉台小学校	カメルーン共和国	63		西本郷小学校	ナイジェリア共和国	
30		本宿中学校	ガーナ共和国	64		本郷台小学校	モザンビーク共和国	
31		若葉台中学校	コンゴ共和国	65		庄戸小学校	モロッコ王国	
32	磯子	杉田小学校	トーゴ共和国	66	泉	中和田小学校	ナミビア共和国	
33	金沢	並木第四小学校	ナイジェリア共和国	67	瀬谷	瀬谷さくら小学校	ジブチ共和国	
34		文庫小学校	ウガンダ共和国					

第 57 回横浜市立小学校体育実技発表会の開催について

につぼんたいいくだいがくたいそうぶ

「世界に一つの集団美」日本体育大学体操部が はまっ子に世界レベルの集団演技を披露します！

体育実技発表会は横浜市の小学生が①器械運動 ②表現運動 ③体づくり運動の3分野で発表を行う大会で、今年で第57回を迎えます。

18区の代表校の児童が、指導教諭のもとで練習を重ね、横浜文化体育館でマット運動やなわ、表現運動などの演技を約7分間、力一杯披露します。

会場で笑顔がはじけるはまっ子に、「世界に一つの集団美」を目標にオンリーワンを目指して日々活動を行なっている「日本体育大学体操部」の三宅良輔教授と部員約90人が、世界レベルの集団演技を贈ります。

<日 時>

平成 29 年 12 月 2 日 (土)

午前 11 時 25 分から午後 3 時 30 分まで
日本体育大学体操部の演技

午後 2 時 05 分から 25 分まで (予定)

<会 場>

横浜文化体育館 (横浜市中区不老町 2-7)

<参加児童>

18 区の市立小学校

代表校の児童 約 1,200 人

その他参観保護者

(3部入替制) 約 2,500 人

<日本体育大学体操部>

創部 76 年目で、競技を目的とせず、「世界に一つの集団美」を目標にオンリーワンを目指して日々活動を行っています。部員は 97 名で、ほとんどが高校時代まで別のスポーツを行っていたメンバーですが、ダンス的な要素、シンクロナイズドして演じるタンブリング、アクロバティックな組運動など日々練習を重ねて体操作品を創作し、国内はもとより世界中の体操イベントで発表を行っています。

また、体操の普及・発展にも務めており、毎年、日本体育大学体操部主催で体操部演技発表会を開催しています。

(本年度は 12 月 17 日に世田谷キャンパスで開催)。

最近の主な活動

世界のベストチームに選抜されて集団演技を披露

- ・ 第 15 回世界体操祭 (フィンランド・ヘルシンキ)
- ・ 第 5 回アジア体操祭 (中国・青島)
- ・ ドイツ国際体操祭 2017 (ドイツ・ベルリン)



写真は「日本体育大学体操部の演技」

旭区上白根中学校 「プロジェクションマッピング」の一般公開について

1 概要

旭区上白根中学校では、12月5日（火）18時から、文化祭で披露した生徒制作のプロジェクションマッピングを一般公開します。文化祭のテーマである「Let's enjoy 夢が来る祭」に沿って全校に夢を与えた映像媒体は、制作工程でいくつもの課題を解決していった生徒たちの努力の賜物です。市内の学校では例を見ない試みのため、近隣にある横浜美術大学の映像メディアデザイン研究室を始め、多くの方々にご協力をいただきました。当日は、プロジェクションマッピングの上映のほかに生徒へのインタビュー、横浜美術大学教授の講評も予定しています。

ープロジェクションマッピングとは？ー

壁面や立体物の表面などにプロジェクターで立体的な映像を投影する手法

2 開催内容

(1) 日時：平成29年12月5日（火）18：00～18：30

(2) 場所：横浜市立上白根中学校 体育館

(3) 参加者：制作した生徒約20名及びその保護者

横浜美術大学研究室教職員及び学生

横浜市立学校教職員、一般参加者

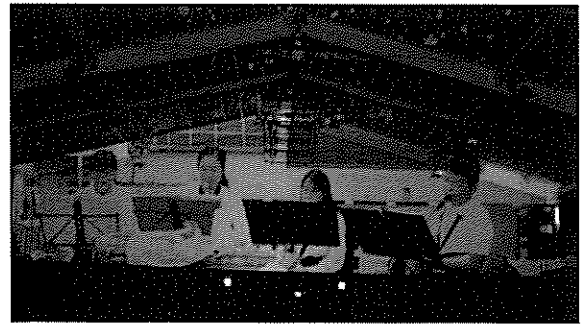
※一般参加者の方は、当日18時までに体育館集合（事前申込不要）

(4) 内容

①プロジェクションマッピング 上映 （約4分・2回）

②制作した生徒へのインタビュー

③大学教授からの講評 ほか



29年10月19日、上白根中学校文化祭開会式で投影した映像

※ 取材につきましては、事前に上白根中学校（045-952-2034）にご連絡をお願いいたします。